

Japan Digital Business and Artificial Intelligence Transformation Strategies (Japanese Version with Key English Language Reports)

あらゆる企業がビジネスそのものを変革し、デジタル最優先の持続可能なビジネスモデルを構築することが求められる「デジタルファースト」の時代が訪れつつある中、従来の IT パイヤー（企業）と IT サプライヤー（ベンダー）の双方に、これまでとは異なる戦略策定のアプローチ、人材育成、組織作りなどが急務となっています。また、これに応じて国内サービス市場では、技術を駆使して顧客の持続可能なデジタルビジネス（DB）に伴走するためのサービス（DB 支援サービス）が発展期を迎えています。IDC Japan 年間情報提供サービス Japan Digital Business and Artificial Intelligence Transformation Strategies (Japanese Version with Key English Language Reports)は、日本企業のデジタルビジネス戦略やその進捗状況、推進に向けた課題／阻害要因を分析するとともに、国内の DB 支援サービス市場における各プレイヤーの動向、顧客企業の DB を実現するための多様な関連サービス市場の予測を行います。2025 年は、AI がデジタルビジネスにもたらす影響や、AI 活用支援サービスの動向に関するレポートを強化予定です。

MARKETS AND SUBJECTS ANALYZED

- 国内企業のデジタルビジネス（DB）の動向と AI による影響
- AI を活用した DB への変革支援サービス
- DB 支援サービス市場の需要動向
- DB の実践分野と事例
- IT サプライヤーの DB 動向
- DB を支援する多様な支援サービスの市場動向

CORE RESEARCH

- IDC FutureScape: Worldwide Digital Business and AI Transformation Strategies 2025 Predictions - Japan Implications
- DB プロフェッショナルサービス市場予測
- DB を支援する IT サプライヤーの動向調査
- 国内企業の DB 動向調査（世界との比較）
- AI/Analytics 支援サービスの動向
- 内製化支援サービス/CX 関連サービス市場の動向

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Digital Business and Artificial Intelligence Transformation Strategies \(Japanese Version with Key English Language Reports\)](#).

KEY QUESTIONS ANSWERED

- 国内企業のデジタルビジネス（DB）の実現に向けた課題は？
- AI の発展は国内企業の DB の実現にどのように影響するか？
- 企業が変革を実現し DB 化するために必要なサービスとは何か？
- DB 成功企業はどのように課題を克服しているか？
- DB 支援サービスにおける IT サプライヤーのビジネス機会は？
- DB 支援サービスの需要とは何か？

COMPANIES ANALYZED

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較／分析を行います（アルファベット順、50 音順）。

AWS、BCG、EY、HPE、IBM、KPMG、NEC、NTT データ、NTT コミュニケーションズ、PwC、SAP、SCSK、TIS、アクセンチュア、伊藤忠テクノソリューションズ、グーグル、デロイト、

東芝デジタルソリューションズ、日鉄ソリューションズ、ビブロジー、野村総合研究所、日立製作所、富士通、その他